

議案に対する質疑

「議案に対する質疑」とは、議会上に上程された議案について質疑を行うことであり、賛否の意思決定をするために、議案の提出者に対し、説明や考えを求めめるものです。今期定例会においては、七人の議員によって議案に対する質疑が行われました。

松本敏夫議員

・議案第一号 平成十八年度羽生市一般会計予算

（質問）
・寄付金の大幅な伸びと諸収入の減額について伺いたい。

（答弁）
・寄付金は、平成十九年秋の

イオンショッピングセンターのオープンに合わせた道路整備に対して、イオンモールから寄付の申し出があり計上したものである。

諸収入の減額は、産業労働者住宅貸付と中小企業近代化資金等貸付の預託金を減額したため、歳入においても同額を減額したものである。

齋藤 隆議員

・議案第一号 平成十八年度羽生市一般会計予算

（質問）
・市内循環バス廃止の検討経過と市の見解を伺いたい。

（答弁）

・循環バスについては、ルートの見直し、路線方式への変更、使用車両の小型化、呼出

藤倉宗義議員

・議案第二十一号、第二十号
・議案第一号 平成十八年度

羽生市一般会計予算

（質問）
・岩瀬土地区画整理事業の抜本的改革について伺いたい。

（答弁）

・岩瀬土地区画整理事業については、現在、事業区域の見直しを進めており、中央工区として位置づけている約三十ヘクタールを事業区域とすべく、組合理事会の了承を得、地区別の会議を開催したところである。今後、地権者の要望や意見を聞きながら、最終見直し案を策定していきたい。

永沼正人議員

・議案第二十二号 羽生市国民保護協議会条例

（質問）

・協議会の構成員として、地域または経験を有する者という規定があるが、具体的にどういった立場の者を想定しているか。

（答弁）

・広く住民の意見を求めるという国民保護協議会の趣旨を体現するものが想定され、本市においては、自治防災組織の代表の方や自治体の役員の方を想定している。

方を想定している。

（質問）

・議案第一号、第二十一号

落合信夫議員

・議案第一号 平成十八年度羽生市一般会計予算

（質問）

・羽生の里への貸付金六千五百万円について、現状ではやむを得ない措置と考えるが、根本的な検討、対策が必要ではないか。

（答弁）

・羽生の里の累積赤字を貸付により少しずつでも解消し、第三セクターとしての本来の目的である地産地消の推進と地域農業の活性化を支援していきたい。

（質問）

・議案第二十一号、第二十二号、第二十三号、第三十八号

小野幸夫議員

・議案第一号 平成十八年度羽生市一般会計予算

（質問）

・女性の再就職支援事業について、事業内容を伺いたい。

（答弁）

・女性センターにおいて、女性の再就職支援のための講座として、調理師講座、簿記講座、パソコン講座、再就職バックアップセミナーなどを開催している。

今後、再就職を希望する女性への支援として、女性センターを男女共同参画のための拠点施設とし、各種施策の充実を図っていきたい。

蜂須直巳議員

・議案第三十八号 羽生市介護保険条例の一部を改正する条例

（質問）

・本年四月に設置予定の地域包括支援センターの人員体制について伺いたい。

（答弁）

・現在の基幹型在宅介護支援センターを今年度末で廃止し、社会福祉士、保健師、主任ケアマネージャー各一名で構成する地域包括支援センターをシルバー福祉課のなかに設置する予定である。

（質問）

・議案第一号、第十九号